



「平成26年 校友会総会を終えて」

代表幹事 昭和53年卒
大野 聖二

今年は、昭和43年、昭和53年、昭和63年、平成10年の卒業生が中心となり、懇親会を担当させていただきました。お陰様で、各学年の幹事、世話人の方々の御協力を得、また、学園の教職員の方々、校友会理事役員の皆様にもお手をお借りし、大勢の御参集をいただき、盛会に終えること

ができました。心よりお礼申し上げます。

私達、校友会は、今後もますます高知学園が発展し、活躍してくれる事を願い、その一助となるべく校友会員相互の交流、連携、連帯の場であり続けたいと思っております。今後とも、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

師走に入り、寒さもひとしお身にしみる季節となりました。過日、9月13日(土)に校友会総会が三翠園で盛大に開催されました。冒頭、吉良正人新理事長より高知学園の近況並びに今後の教育に対する取り組みや目指す方向性についてご挨拶がありました。その後、議案審議がされ、総会は無事終了しました。

懇親会は、高知高校昭和43年・53年・63年・平成10年の卒業生が学年幹事を担当し、高知中学高等学校吹奏楽部の演奏で華やかに開会しました。校友会総会は校友が集い親睦を深め、母校の近況を知ると共に、母校発展の為の意見交換をする場です。高知学園は本年創立120周年を迎えました。次なる125周年

高知 学園 校友会報

校友会報第8号

平成26年12月1日発行

発行者 校友会事務局

〒780-0956
高知市北端町100番地
Tel 088-840-1111
Fax 088-844-7578
E-mail: gakkoujimu@kochi-gc.ac.jp
題字 増田和剛(昭和63年卒)

校友会報に寄せて

校友会会長 竹内 康雄



新理事長就任の挨拶

学校法人高知学園
理事長 吉良 正人



向い、過去の歴史を振り返り、現在を認識し、将来を展望する機会と捉え、建学の精神を再認識し、時代や社会の変化、ニーズに対応できる人間を教育していかなければならないと思います。

今後とも高知学園発展のため、我々校友会は会員相互の親睦を図り、教職員・後援会・保護者の皆様と一緒に協力し、応援し、その役割を果たしたいと思っています。

最後になりましたが、校友の皆様の益々のご健勝、ご活躍と高知学園の更なる発展を祈念致しまして挨拶と致します。

本学園は、今年で創立115周年を迎えました。

この度、理事長に選任をいただき、大変光栄でありますけれども、その職責の重さを痛感しております。

伝統と歴史のある本学園の教育理念を大切にしながら、時代や社会の変化やニーズに対応できる教育を実現するため、川島源司先生のいわれた「一日に進まざれば必ず日に退く」の言葉のとおり、常に教

職員が自己変革と自己研修に努めなければならぬと思います。また、子どもたちを中心に学校と保護者がお互いに協力しながら子どもたちを育てていかなければ、教育の効果は上がりません。今後とも保護者の協力を仰ぎながら、全教職員一丸となって、「一人に信頼され、地域や社会に貢献できる人材を育成」するための教育を推進し、次の時代への歩みを着実に進めたいと考えています。

ご存知のように、今、高知県は全国に先駆けて少子化が進行しておりまして、これからの私立学校の経営は大変厳しい状況が続くと思っております。こうした中で、115年という歴史と伝統のある本学園の教育を維持し、また発展させていくということは並大抵ではないと思います。皆様方はじめ関係の方々のご協力をいただきながら、一杯努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、校友の皆様方のご健勝をお祈りいたしまして、挨拶とさせていただきます。



高知学園創立115年

『進学』と『部活』の充実

高知中学高等学校入試日程

高知高等学校		高知中学校	
推薦入試日	平成27年 1月15日(木)	一般入試日	平成27年2月14日(土)～15日(日)
出願受付	平成26年12月15日(月)～平成27年1月13日(火)	出願受付	平成27年1月26日(月)～平成27年2月12日(木)
一般入試日	平成27年 1月22日(木)～23日(金)		
出願受付	平成26年12月15日(月)～平成27年1月20日(火)		



高知学園キャラクター
「タチバナ・タッキー」

9/23 火祝
10:00～17:00

高知学園
学園の森2014
inイオンモール高知
■南コート ■セントラルコート ■イオンホール

平成26年9月23日(火・祝)、昨年に引き続きイオンモール高知で「学園の森2014」を開催しました。

今年、イオンの3会場で高知学園の魅力存分に体感していただきました。

「学園を知る」コーナーでは、学校紹介や沿革、部活動の栄光の歴史を紹介したパネル展示などを、「学園を観る・楽しむ」コーナーでは、生徒たちの歌や吹奏楽部の演奏披露などを、「学園を体感する」コーナーでは、体験学習やエコバックづくりを始め様々な楽しいコンテンツが登場し、子どもから年配まで楽しみながら学園を体験していただきました。



イオンモール高知にて開催しました



セントラルコート



イオンホール



南コート

花たちばな

高知学園短期大学



大学の果たす役割は、教育・研究・地域貢献とされており、まず、先ずは、教育体制の充実を図りたいと考えております。最近入学する学生は、ほとんどが県内高等学校出身者で占められ、卒業後も県内の食・医療・教育の分野に就職する学生が多くなっております。しっかりと教育体制のもと人間性や社会性を兼ね備えた専門的職業人を育成す



高知学園短期大学

ることが、本県の関係分野のレベルアップにつながるのと同時に、県民の信頼を得て、本学の存在価値を高めることになりますし、人材育成で大きな地域貢献になると考えております。

また、少子高齢化社会の到来で、全国的にも高齢化率がトピッククラスの本県が掲げる「日本一の長寿県構想」の実現に食・医療の面で貢献するとともに、男女共同参画社会の実現を目指した子育て支援の一環として、幼児教育に携わる本学の卒業生の果たす役割も今後、ますます大きくなつてまいります。

本学としてはこうした時代の要請を受け地域に貢献し、全国的にもハイレベルで存在感のある大学を目指したいと考えております。卒業生の皆様の更なるご支援、ご指導を賜りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

高知学園短期大学看護学科は平成20年4月の設置から、今年で7年目を迎えることとなりました。これまで280名余りの卒業生を輩出していますが、毎年7〜8割の卒業生が県内に就職、あるいは進学しております。地域に貢献できる看護師の育成という本学看護学科設置の目的にはある一定、寄与できているのではないかと自負しております。

看護学科では、開設当初から「専門的知識を教授し、科学的思考・問題解決能力を養い、かつ実験や実習を通じて実践能力を身につけ、社会の健康問題を人々とともに解決し、健康生活の向上に貢献できる豊かな人間性・創造性をもった看護者を育成する。」という理念のもとに教育に取り組んでまいりました。初代学科長の山崎美恵子先生は、学生に対し高等教育機関である短期大学で看護学を学ぶ意義や看護学生としての基本的姿勢を常に説き、我々教員も「大学人としての能力を高め、価値や信念を互いに共有しながら学生の教育に努力すること」を求められておりました。看護学科では、今なおそれらを大切にしながら、さらに一人ひとりの学生の学びの過程を大事にする教育、課外活動での学びから成長につながる取り組み、先輩と後輩、在学生と卒業生、そして学生と教員という人と人とのつながりを大切にできるための仕掛けづくり等に取り組んでいます。

平成23年度に羽ばたいた第1期生は今年で臨床4年目となり、現場でチームリーダーとして活躍しているという嬉しい知らせも聞こえてくるよ

うになりました。今後は、卒業生と母校との交流を深め、つながりを強めながら互いに研鑽していくことができればと思っております。

同窓会ならびに校友会の皆様方には、今後ともご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



高知学園短期大学専攻科地域看護学専攻
専攻長 池田 恵美子

平成23年度に創設された高知学園短期大学専攻科地域看護学専攻は、看護師免許を取得した後、公衆衛生看護学を修め保健師免許を、養護教諭一種免許状については選択で、取得する課程です。また、専攻科では独立行政法人大学評価・学位授与機構の必要とする単位を取得することにより「学士（看護学）」の学位が取得でき、卒業後の学びの選択肢を広げ、生涯成長し続ける力につなげています。

専攻科のカリキュラムは講義と実習、修了研究の三本柱で構成されています。学生は、講義による科目履修を終えた後、高知県下の保健所や市町村保健師のもとで、地域住民の健康を守る活動に、地域で学びます。専攻科での経験は、「対象者の健康を守り生活の質を豊かにする」という看護の軸を持ちながら課題解決に向けて他者と協力する力



を育てます。病院から在宅へという我が国の医療制度改革の流れの中で、地域で生活する人々を捉える広い視野を持つことは大変重要であり、この現場にいても求められることだと感じています。専攻科での学びが、学生一人ひとりの看護観を深めてくれることを信じ、教育の充実に取り組んでいます。

少子高齢化や郡部の過疎化が進む中、人々が健康に暮らしていくためには、政治や経済、教育などあらゆる分野や経方々とともに課題解決に向けて協力する必要があると思います。高知大学の長い歴史の中で育まれた校友の皆様の中には、現在勉学に励む学生にとっても大きな後押しであるところ、大心強く思えます。高知大学、校友会のお考え、高知大学校友会に申し上げます。今後とも、後折りに申し上げます。今後とも、後に続く後輩達を見守っていただきたいと思います。お願い申し上げます。

「平成26年 香美支部校友会報告」

支部長 佐々木盛生

平成26年5月17日
(土)に総会を開催しました。今年は、土佐山田・香北から大勢の校友が集い、学校の近況に耳を傾けながら、懐かしき青春時代に思いを馳せました。

「平成26年 関西地区校友会報告」

支部長 福本 健夫

平成26年8月23日
(土)に総会を開催しました。今年は、昨年に引き続き卒業生が経営する料理屋で懐かしい土佐の料理を味わいながら、旧交を温めました。

「平成25年 関東地区校友会報告」

支部長 三田 光顯

平成25年12月7日
(土)に総会を開催しました。当日は、銀座にある高知県のアンテナショップに集い、学校の近況報告を中心に、学園出身者の楽しい親睦の場として大いに盛り上がりしました。

— お知らせ —————

**校友会報を
ホームページで
ご覧いただけます！**

高知中学高等学校ホームページ
<http://www.kochigakuen.jp>

「高知リハビリテーション学院別館完成」



平成26年4月、図書館、パソコン実習室、セミナー室等を備えた別館が竣工しました。中でも、図書館は充実の専門図書2万冊、約100席の座席でゆったりと利用できます。充実の設備で様々な学びの場を提供します。

校友会プログラムに 協賛広告を戴いた方々

旭食品
安楽寺
伊藤商会
葺屋
泉清博士地家屋調査士事務所
IZUフードビジネス
うなぎ屋きた本
梅原晴雲堂
HS企画
えおとシステムズ
オアシス・イノベーション
オフィスティアラ
オフコム
おべんとう太郎
尾崎塗装工業
鴨部ガラス
北村商事
金高堂
国見開発工業
グレートヘン
高知会館
高知県文具
高知県臨床検査技師会
高知システムズ
高知ユニフォームセンター
高知緑地
高知事務機
高知学園校友会香美支部
高知学園短期大学後援会
高知学園短期大学附属高知幼稚園
高知自動車学校
高知リハビリテーション学院
高知銀行福井支店
高知中学高等学校PTA
高知小学校PTA
こじまや
コトブキ
佐々木歯科医院

本誌にありがとうございました
来年もよろしく願います

佐々木歯科診療所
三翠園
サンポー
サン電気
四国運輸
四国銀行旭支店
城西館
島内書店
新南国警備
スタジオオカムラ
スリーエス警備
セコム高知
ダイセイ
タイヤ館高知
武商會
田邊木材
TiaC土佐情報経理専門学校
土佐タイプ
土居印刷
中元商店
中平工務店
中平設計事務所
西村剛商店
日製設備サービス
日本通信工業
星野酒店
ホテル日航高知
ミタニ建設工業
メガネの三城高知インター店
森下時計店
八井田歯科医院
土佐館処 康
ヤツデ・ファクトリー
山元
ユニオン
陽和産業
ラフニング
隆栄建設工業
ロイヤル
浪漫亭
和光不動産

(敬称略)

編集後記

校友会報は、今年で発行第8号を迎えました。校友の皆様をはじめ関係各位のご尽力により、毎年発行することができましたことを心より感謝申し上げます。

さて、皆様へお届けしてきました校友会報ですが、第8号をもつて郵送を取り止めることとなりました。毎年、会報の到着を心待ちにしていたという皆様には、大変心苦しいかぎりです。

なお、発行は来年以降も継続する予定です。今後は、高知中学高等学校のホームページへ掲載し、校友会の活動状況なども、あわせて発信できればと考えております。

これからも、皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

編集委員一同



平成26年版
校友会会員名簿
発刊の
報告とお礼

校友の皆様の
ご支援ご協力により
本年7月下旬に発刊しました。

